

インフォメーション

留守家庭児童会 指導員の募集

資格 20歳以上45歳以下で高
校卒業以上の健康な方
採用予定人員 若干名
採用予定日 4月1日
提出書類 市販の履歴書
(写真を添付)
募集期間 2月15日(水)
22日(水)
申込み・お問い合わせ
教育委員会社会教育課
内線325

アルバイト登録の受付

市では、アルバイトを希
望される方の登録を受け付
けています。
職種 一般事務
資格 満15歳までの健康
な方
登録手続 市販の履歴書

に必要事項を記入の上、
必ず写真を添付して提出
してください。
※郵送での受付は不可
提出先・お問い合わせ
向日市職員課人事係内線
269

戦傷病者乗券引換 証交付請求書を受付

市では、平成元年度戦傷
病者乗券引換証交付請求
書を受け付けています。
該当者は、戦傷病者手帳
と印鑑をご持参のうえ、社
会福祉課までお越しくださ
い。
お問い合わせ 社会福祉
課 内線345

2月1日 交通災害共済 加入の受付

平成元年度の交通災害共
済の加入申し込みを2月1
日(水)から市役所で受け
付けています。
この制度は、交通事故に
より加入者が負傷又は死亡
された場合に、災害の程度
に応じて1万円から120
万円までの見舞金を支払う
ものです。
加入申込書に住所・氏名

を記入して掛金を添えて申
し込んで頂くだけの簡単な
手続きです。万一事
故に備えて、家族そろって
ぜひご加入ください。
掛金 1人450円(年
額5000円のうち500円
を市が補助)
共済期間 平成元年4月
1日～平成2年3月31日
申込み・お問い合わせ
生活環境課公害交通係内
線235

駆除薬の あつせん

向日市ではネズミの駆除
薬をあつせんします。
日時 2月20日(月)～
23日(木)
場所 生活環境課窓口

建設工事等指名競争入札 参加資格審査

申請受付期間 平成元年
2月10日(金)～2月28
日(火)
受付内容・場所 (1)建設
工事の請負 (2)測量・建
設コンサルタント等の請
負 (3)物品の製造の請負
及び物品の買入れ・向日
市寺戸町中野20 総務部
総務課管理係
※申請書は直接持参して
ください。
申請用紙 (1)建設工事の
請負(建設省統一様式)
地方公共団体用 (2)一般
競争(指名競争)参加資
格審査申請書(建設工事)

郵便局

土曜休業窓口業務 郵
便局の集配業務を取り扱
う郵便局(貯金・保険の
窓口業務。郵便物の集配
業務を取り扱わない郵便
局)郵便・貯金・保険の
すべての窓口業務。ただ
一部の郵便局では、郵
便の窓口業務のみを取り
扱います。
土曜日に取り扱う業務
郵便物の配達、取集め業務
は今までどおり行います
また、郵便物の集配業務
も同様です。

土曜日休業

重なる場合を除く)には、
従い、第2・第4土曜日
が休みになりました。
現行の第2・第3土曜日
と同様、現金自動支払機
など機械による現金の支
払い、現金高利会をしま
す。手形の期日 土曜日
を過ぎれば、郵便局で
お取り扱いください。
お避けください。
市町村・町役場等の銀
行業務 休業します。
税務署も政府の方針に
従って休業します。

金融機関

現金自動支払機等の取
り扱い 土曜日(祝日と
同日)は、郵便局で
お取り扱いください。
お避けください。
市町村・町役場等の銀
行業務 休業します。
税務署も政府の方針に
従って休業します。

税務署

員名簿(建設業退職金共
済組合加入履歴証明書
委任状(支社、支店、営業
所等)で登録する場合 (2)
測量・建設コンサルタント
等の請負(建設省統一
様式)地方公共団体用
①一般競争(指名競争)
参加資格審査申請書(測
量・建設コンサルタント
等) ②登録証明書(法人
又は代表者の身元証明書
個人) ③営業所一覽表
④工事経歴書 ⑤市税納税
証明書 市内業者(法人
又は個人市市民税)・市外
業者(法人又は個人事業
税、法人又は個人市市民
税) ⑥経営事項審査結
果通知書(個人) ⑦技術職
員名簿(建設業退職金共
済組合加入履歴証明書
委任状(支社、支店、営業
所等)で登録する場合 (2)
測量・建設コンサルタント
等の請負(建設省統一
様式)地方公共団体用
①一般競争(指名競争)
参加資格審査申請書(測
量・建設コンサルタント
等) ②登録証明書(法人
又は代表者の身元証明書
個人) ③営業所一覽表
④工事経歴書 ⑤市税納税
証明書 市内業者(法人
又は個人市市民税)・市外
業者(法人又は個人事業
税、法人又は個人市市民
税) ⑥経営事項審査結
果通知書(個人) ⑦技術職

成分(血漿)献血を行います

毎月20日は献血デー

近年は、医療の進歩に伴
い全血による輸血だけでな
く、血液を化学的に分離し
て造った血漿成分製剤等が
輸血に使用されています。
しかし、血漿成分製剤の
国内使用量の90%を外国か
らの輸入に依存しています
そこで、国内での血漿分
画製剤等の体制を確立する
ため、昭和61年から新たに
成分(血漿・血小板)・4
00ml献血が実施されてい
ます。
血漿・血小板成分献血は
血液中の血漿又は血小板だ
けを献血していただき、そ
の他の白血球・赤血球等は
もう一度体内へ返す方法で
行います。
今回は、全血献血と合わ
せて、成分献血のうち、血
漿成分献血を向日市で初め
て行います。
皆さんのご協力をお願い
します。

日時 2月20日(月)
午前10時～午後3時30分
場所 市役所
成分(血漿)献血がてき
る方
①一回献血量 血漿量が4
00ml以内
②年齢 満18歳～64歳
③体重 男女50kg以上
④血液比重 1.052以
上
献血間隔 前回400ml
献血を行った方は、男性

市体育館 使用団体の登録
市体育館の運営を円滑、効
率的に運営するために、維
続的に体育館を利用される
団体の登録を行っています
登録の要件 おおむね15
名以上の構成員で組織す
る団体
申込み・お問い合わせ
向日市市民体育館 森本町
小畑23-1 電話932-15
011
※現在登録している団体も
改めて申請してください

国民年金や厚生年
金、恩給(一時恩給
を除く)などは、こ
れまで「給与所得」
とされて「給与所得」
の所得区分が昭和63
年分所得から「雑所
得」に改められ、公
的年金等の収入金額
の合計額から表のと
おり、公的年金等控
除額を差し引いて計
算します。

受給者の年齢	1年間の公的年金等の収入金額の合計額(A)	公的年金等控除額
65歳以上の者	240万円以下	120万円
	240万円超 440万円以下	(A)×25%+60万円
	440万円超 800万円以下	(A)×15%+104万円
65歳未満の者	120万円以下	60万円
	120万円超 400万円以下	(A)×25%+30万円
	400万円超 760万円以下	(A)×15%+70万円
	760万円超	(A)×5%+146万円

公的年金等の所得は「雑所得」に改正

大昔の人々ほどのよう
にして糸をつむぎ、布を
織っていたのでしょ
うか。そしてその技術は今
の私たちの暮らしに、ど
のようにつながっている
のでしょうか。
今に残る古代の布のき
れはしから、当時ののはた
織りの技術を考え、糸を

カードの委任状(支
社、支店、営業所等で登
録する場合)
「89 経済講演会」
テーマ 「日本のこれか
らの課題」
講師 評論家 草柳大蔵
氏
日時 3月11日(土) 午
後1時30分～3時(1時
開場)
場所 市民会館ホール
お問い合わせ 市役所経
済課・農政課 内線333
5・3333